## 推定接種者数及び副反応報告頻度について

## 1. 新型インフルエンザワクチンの医療機関からの報告(速報値)

接種日※	推定接種者数	副反応報告数	うち重篤報告数	
	(回分)	(報告頻度)	(報告頻度)	死亡報告数
				(報告頻度)
10/19-10/25	864, 862	294	19	1
		0. 03%	0. 002%	0. 0001%
10/26-11/1	711, 088	318	15	0
		0. 04%	0. 002%	0. 0000%
11/2-11/8	523, 196	152	15	2
		0. 03%	0. 003%	0. 0004%
11/9-11/15	2, 401, 311	78	8	6
		0. 003%	0. 0003%	0. 0003%
11/16-11/19	_	35	11	4
合計	4, 500, 457	877	68	13
	H21.11.16現在	0. 02%	0. 002%	0. 0003%

- ※ 平成 21 年 11 月 19 日報告分まで
- ※ 今回の接種事業では、疑いの如何にかかわらず、「接種後の死亡、臨床症状の重篤なもの、 後遺症を残す可能性のあるもの」に該当すると判断されるものは報告対象としている。

## 2. 国立病院機構2万人対象の安全性研究

	接種者数	副反応報告数		
		非重篤	重篤	
		(下段報告頻度)	(下段報告頻度)	うち死亡例 (下段報告頻度)
10/10		417人	6人	_
10/19~ 中間報告	22, 002 人	2%	0.03% 1 万人に 3 人	

- 22,112人の調査対象者のうち、22,002人分の記録を回収して集計。
- ※ 全国 67 の国立病院機構病院の2万人の医療従事者のコホートにおいて、副反応について全数調査を実施したもの。

## 3. 季節性インフルエンザワクチンの実績(薬事法に基づく副作用報告)

	推定接種者数	副反応報告数		
		非重篤	重篤	
		(下段報告頻度)	(下段報告頻度)	うち死亡例
				(下段報告頻度)
平成20年度	4740万人	_	121人	<b>2人</b> (明らかな関連なし)
		_	0.0002% 100 万人に 2 人	0.000004% 1 億人に4人
平成19年度	4 1 6 4 万人	_	122人	<b>4 人</b> (明らかな関連なし)
		_	0.0003% 100 万人に3人	0.00001% 1000 万人に1人

<sup>※</sup> 通常の薬事法による季節性インフルエンザワクチンの報告においては、「当該品目の副作用 その他の事由によると疑われる疾病」が報告対象である。